



中京都構想アジェンダ

みんなの党愛知県広域支部

みんなの党 中京都構想アジェンダ

はじめに

愛知県全体を覆う閉塞感を打破する為、名古屋市を解体、愛知県を廃止し、中京都を創設し、旧名古屋市において公選の首長を置き、住民に身近な行政サービスを担わせることとする。

愛知・名古屋の二重行政を廃止することで、大幅な歳出削減を行い、更に一元化された権限・財源によるダイナミックな成長戦略を行い、「強い経済」そして「安心安全な自治体」新しい中京都を実現する。

1. 名古屋市の解体

226万人の人口を抱える名古屋市と愛知県の二重行政を廃止する為、名古屋市を解体し県・市に係る全面的な重複事務の統廃合を行い愛知県を廃止した新たな自治体「中京都」に移管する。

2. 旧名古屋市で公選の首長の下に特別区創設

現在、名古屋市は全16区の行政区で構成されているが名古屋市を解体し、地域の特色を生かし、住民に身近なきめ細かい行政サービスを実現させる為、公選の首長の下で特別区（全7区）を創設する。

特別区は、現行の中核市の人口要件と同等である約30万人規模とし安定的な基礎自治体による行政運営を行う。

3. 成長戦略

中京都の創設により、広域行政を一本化することで、予算配分や投資分野を効率化した成長戦略を行い、「産業の再生」と「景気回復」を目指す。